

無影灯 一式の一般競争入札に係る入札公告、入札説明書及び仕様書の一部変更について

令和7年12月15日付けで公告した、無影灯 一式の一般競争入札に係る入札公告及び入札説明書の一部を下記のとおり変更しましたのでお知らせします。

令和7年12月22日

国立大学法人浜松医科大学
理 事 三 沼 仁

1. 入札公告の変更点

変更前

3. (3) 入札書の受領期限

令和8年 1月 8日 17時00分

(4) 開札の日時及び場所

令和8年 1月30日 11時30分

浜松医科大学管理棟2階 第二会議室

変更後

3. (3) 入札書の受領期限

令和8年 1月15日 17時00分

(4) 開札の日時及び場所

令和8年 2月 6日 14時30分

浜松医科大学管理棟2階 第二会議室

2. 入札説明書の変更点

変更前

4. (1) 入札書の受領期限

令和8年 1月 8日 17時00分

(2) 入札書の提出方法

②競争加入者等は次に掲げる事項を記載した別紙様式の入札書を作成し、直接に提出する場合は封書に入れ封印し、かつ、その封皮に氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「令和8年1月30日開札〔無影灯 一式〕の入札書在中」と朱書しなければならない。

(ア) 供給物品名

(イ) 入札金額

(ウ) 競争加入者本人の住所、氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）及び押印（外国人の署名を含む。以下同じ）

(エ) 代理人が入札する場合は、競争加入者本人の住所及び氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印

③郵便（書留郵便に限る。）により提出する場合は二重封筒とし、表封筒に「令和8年1月30日開札〔無影灯 一式〕の入札書在中」と朱書し、中封筒の封皮には直接に提出する場合と同様に氏名等を朱書し、前記4の(2)①に掲げる者宛に入札書の受領期限までに送付しなければならない。なお、電報、ファクシミリ、電話その他の方法による入札は認めない。

※郵便等とは、郵便及び民間事業者による信書の送達に関する法律（平成14年法律第99号）第2条第6項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第9項に規定する特定信書便事業者による同条第2項に規定する信書便のことをいう。なお、書留郵便等の配達の記録が残る手段に限る。

（6）開札の日時及び場所

令和8年1月30日 11時30分

変更後

4. （1）入札書の受領期限

令和8年1月15日 17時00分

（2）入札書の提出方法

②競争加入者等は次に掲げる事項を記載した別紙様式の入札書を作成し、直接に提出する場合は封書に入れ封印し、かつ、その封皮に氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「令和8年2月6日開札〔無影灯一式〕の入札書在中」と朱書しなければならない。

（ア）供給物品名

（イ）入札金額

（ウ）競争加入者本人の住所、氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）及び押印（外国人の署名を含む。以下同じ）

（エ）代理人が入札する場合は、競争加入者本人の住所及び氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印

③郵便（書留郵便に限る。）により提出する場合は二重封筒とし、表封筒に「令和8年2月6日開札〔無影灯 一式〕の入札書在中」と朱書し、中封筒の封皮には直接に提出する場合と同様に氏名等を朱書し、前記4の(2)①に掲げる者宛に入札書の受領期限までに送付しなければならない。なお、電報、ファクシミリ、電話その他の方法による入札は認めない。

※郵便等とは、郵便及び民間事業者による信書の送達に関する法律（平成14年法律第99号）第2条第6項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第9項に規定する特定信書便事業者による同条第2項に規定する信書便のことをいう。なお、書留郵便等の配達の記録が残る手段に限る。

（6）開札の日時及び場所

令和8年2月6日 14時30分

3. 仕様書の変更点

変更前

1. 性能、機能に関する要件

- 1.1. 無影灯(ロングアーム)は以下の要件を満たすこと。
 - 1.1.1. アーム構成は、1軸より無影灯アームで構成されていること。
 - 1.1.2. 第一アームの長さは1500+1650mm以上とすること。
 - 1.1.3. 各アームの可動は上方へ550mm以上、下方へ730mm以上可能なこと。
 - 1.1.4. LED電球を採用した無影灯であること。
 - 1.1.5. 運用を簡略化するため、主灯・副灯の区別がないシステムであること。
 - 1.1.6. 消毒作業が容易に行える様、無影灯形状は円形で凹凸の少ないデザインであること。
 - 1.1.7. 非清潔エリアから操作できるように灯体周囲にグリップを2ヶ所有し、グリップは埃、ごみが溜まらない様一体型となっていること。
 - 1.1.8. 無影灯の最大中心照度は140,000Lux以上であること。
 - 1.1.9. 無影灯の平均演色指数Raは99以上、赤色を示すR9は99以上であること。
 - 1.1.10. 無影灯の照度調節等は、灯体側面及び壁面コントロールパネルにて操作が行えること。
 - 1.1.11. 手術の状況に応じた照度を得るために無影灯照度の調節が10段階以上でできること。但し、壁面コントロールパネル使用時は無段階調整が可能であること。
 - 1.1.12. 無影灯中心部にある滅菌可能なハンドルにて、術者が照度と照射範囲の調節を行えること。
 - 1.1.13. 色温度は3,200/3,800/4,400/5,000/5,600K（ケルビン）の5段階調整が可能であること。但し、壁面コントロールパネル使用時は無段階調整が可能であること。
 - 1.1.14. 照射野直径は150～300mmで調整可能なこと。また、壁面コントロールパネル使用時は無段階調整が可能であること。
 - 1.1.15. 術中の調節作業軽減のため、1度の操作で2灯同時に照度・色温度の調節ができるシンクロナイズ機能を有すること。
 - 1.1.16. 無影性を担保する目的として、術者の頭部等の障害物を自動検知し、術野に影ができにくい安定した照射野を形成する機能を有すること。
 - 1.1.17. 省エネルギーに対応する為LED寿命は6万時間以上であること。
 - 1.1.18. 消費電力は最高照度時で220VA以下であること。

変更後

1. 性能、機能に関する要件

- 1.1. 無影灯(ロングアーム)は以下の要件を満たすこと。
 - 1.1.1. アーム構成は、1軸より無影灯アームで構成されていること。
 - 1.1.2. 第一アームの長さは1500+1650mm以上とすること。
 - 1.1.3. 各アームの可動は上方へ550mm以上、下方へ730mm以上可能なこと。
 - 1.1.4. LED電球を採用した無影灯であること。
 - 1.1.5. 運用を簡略化するため、主灯・副灯の区別がないシステムであること。
 - 1.1.6. 消毒作業が容易に行える様、無影灯形状は円形で凹凸の少ないデザインであること。
 - 1.1.7. 非清潔エリアから操作できるように灯体周囲にグリップを2ヶ所有し、グリップは埃、ごみが溜まらない様一体型となっていること。
 - 1.1.8. 無影灯の最大中心照度は140,000Lux以上であること。
 - 1.1.9. 無影灯の平均演色指数Raは99以上、赤色を示すR9は99以上であること。
 - 1.1.10. 無影灯の照度調節等は、灯体側面及び壁面コントロールパネルにて操作が行えること。
 - 1.1.11. 手術の状況に応じた照度を得るために無影灯照度の調節が10段階以上でできること。但し、壁面コントロールパネル使用時は無段階調整が可能であること。
 - 1.1.12. 無影灯中心部にある滅菌可能なハンドルにて、術者が照度と照射範囲の調節を行えること。
 - 1.1.13. 色温度は3,200/3,800/4,400/5,000/5,600K（ケルビン）の5段階調整が可能であること。但し、壁面コントロールパネル使用時は無段階調整が可能であること。
 - 1.1.14. 照射野直径は150～300mmで調整可能なこと。また、壁面コントロールパネル使用時は無段階調整が可能であること。
 - 1.1.15. 術中の調節作業軽減のため、1度の操作で2灯同時に照度・色温度の調節ができるシンクロナイズ機能を有すること。
 - 1.1.16. 省エネルギーに対応する為LED寿命は6万時間以上であること。
 - 1.1.17. 消費電力は最高照度時で220VA以下であること。